

第3章 施策の推進



「第3次朝来市環境基本計画」では、以下の施策の全てが重要なものであるとの認識から、望ましい環境像を実現するため、5つの基本目標に分類される取り組みを進めるとともに、「SDGs」への貢献や「地域循環共生圏」の構築を目指していきます。

人と自然が共生し 歴史・文化を育む 快適なまち 朝来市

第1節：低炭素～地球環境にやさしいまちの実現に向けたエネルギーの効率的な利用と創出に取り組みます～



1. 温室効果ガス排出量の削減	▶ 「朝来市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」の推進、温室効果ガスの吸収源対策、公共交通機関等の利用促進、フロン類対策
2. 再生可能エネルギーの普及	▶ 再生可能エネルギーの導入促進、廃棄物処理施設での効率的なエネルギー利用の推進
3. 家庭や事業所の省エネルギー化の促進	▶ 住宅・建築物の省エネルギー化の促進、次世代自動車などの普及促進、環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルの波及
4. 気候変動の影響による適応策に資する取り組み	▶ 豪雨対策、熱中症対策、自立分散型エネルギーシステムの導入

第2節：自然共生～人と動植物が共存し、緑と潤いのある自然の恵みを守り育て、次世代に引き継ぎます～



1. 生物多様性に富んだ自然共生社会の実現	▶ 希少野生動植物の生息・生育環境の保全、特定外来生物対策、鳥獣による農林業等への被害防止対策、自然とのふれあいの場の創出
2. 環境にやさしい農林業等の推進	▶ 荒廃農地の発生防止・解消、環境保全型農業の推進、森林が保持する多面的機能の確保、森林資源の有効活用促進

第3節：資源循環～地域における健全な資源循環を促し、ものを大切にする持続可能な社会の構築を目指します～



1. ごみの減量化の推進	▶ 3Rによる資源循環の推進、食品ロスの削減、プラスチックごみの削減、資源の集団回収等の推進
2. ごみの適正処理の推進	▶ 有害廃棄物の適正処理の推進、廃棄物処理施設等の適正な運用、災害廃棄物対策
3. 美しいまちづくりの推進	▶ ごみの不法投棄防止対策、地域における環境美化活動の促進

第4節：安全・快適～良好な生活環境の確保と歴史・文化を大切にし、安全・快適なまちをつくります～



1. 良好な生活環境が確保されたまちづくりの推進	▶ 大気汚染に関する情報提供の実施、水質汚濁に関する情報提供の実施、公害に関する現状の把握と意識啓発の実施、有害化学物質対策
2. 健全な生活排水処理体制の確立と維持・管理	▶ 上水道事業の運営、水資源の有効活用促進、下水道事業の運営
3. 歴史文化遺産の保存と活用	▶ 歴史文化遺産の保存・整備と利活用の推進、郷土教育の促進
4. 安全・快適なまちづくりの推進	▶ 「朝来市空家等対策計画」の推進、生活道路等の整備、良好な景観の形成と保全

第5節：地域力～良好な環境の創出と保全に向けて、地域のあらゆる主体が連携・協働するまちを目指します～



1. 環境教育・学習の推進	▶ 地域における環境教育・学習の推進、子どもたちに対する環境教育・学習の実施
2. 地域における自主的な活動の促進	▶ 多様な主体の参画・協働による環境保全活動の推進、環境保全活動を支える人材の育成、環境情報の収集・提供
3. 分野横断的な取り組み	▶ 地域循環共生圏の実現とSDGsへの貢献

各基本目標の構成について

① 節ごとに1～5の基本目標を示す

② 基本目標の内容と関連するSDGsの目標を示す

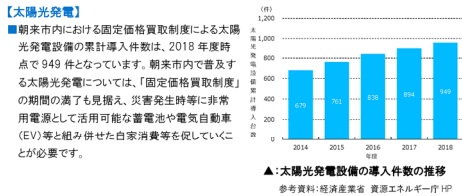
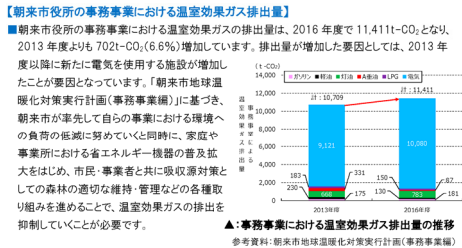
③ 朝来市内の環境の現状と課題に関する分析を記載

④ 朝来市が本計画で今後取り組む環境施策を記載

「第1節：低炭素」の構成要素と関連するSDGsの目標を示す。

第1節：低炭素
地球環境にやさしいまちの実現に向けたエネルギーの効率的な利用と創出に取り組みます

----- 主な環境に関する現状と課題 -----



構成 1.

----- 朝来市が行う取り組み -----

1. 温室効果ガス排出量の削減
 - 【朝来市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進】
 - 朝来市役所の事務事業における温室効果ガス排出量の削減に向けて、公共施設における省エネルギー診断の実施などの各種省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入等をはじめとする取り組みを強化・拡充するとともに、職員による「クールビズ」や「ウォームビズ」、「COOL CHOICE」等に関する意識の共有に努めていきます。
 - 行政自らが率先して、公共施設などにおける太陽光発電をはじめとする設備の導入を推進し、再生可能エネルギーの積極的な利用に努めていきます。
 - 職員が公用車を利用する際は、エコドライブに努めるとともに、公用車の更新時には、電気自動車(EV)などをはじめとする環境負荷の少ない自動車への転換を検討していきます。
 - エコオフィス化に向けて、電気、水道、紙使用量等の削減に努めるとともに、公共工事などの実施時には、建設廃材の再資源化をはじめ、適正処理等によって環境負荷の低減を図っていきます。
 - 市民や事業者における環境にやさしい製品等の利用を促すため、朝来市が率先して環境にやさしい製品等の購入に取り組みと同時に、「グリーン購入法」などに適合する商品に関する情報提供に努めていきます。
 - 【温室効果ガスの吸収源対策】
 - 温室効果ガスの削減に寄与するカーボン・オフセット事業等を活用し、民間企業などと協力した森林整備を進めていきます。
 - また、建築物の屋上・壁面における緑化等の実施をはじめ、市街地での街路樹の植樹などによる緑の創出にも取り組んでいます。
 - 【公共交通機関等の利用促進】
 - 路線バスや「アコパス」については、市民への意識調査などを実施し、その結果を基にした利用状況等についての評価・検証を行い、利便性と効率性を考慮した運行形態となるよう見直しとともに、乗合タクシーなど、市民がより利用しやすい公共交通体系への改善と環境負荷の軽減に取り組んでいきます。
-
- ▲：「アコパス」
参考資料：朝来市 HP
- 環境負荷の軽減にも資する鉄道交通を今後も維持していくため、兵庫県及び関係市町村が連携の上、鉄道利用の促進を図る取り組みを実施すると同時に、鉄道会社に対する利便性の向上に向けた要望を行っていきます。

構成 2.

----- 市民や事業者の方々々に期待される主な取り組み例 -----

「第3次朝来市環境基本計画」の実施に当たり、市民や事業者の方々々に期待される主な取り組み例については、以下の通りとなります。

- 市民の方々に期待される主な取り組み例
- 電化製品などの買い替え時には、省エネルギー性能の高い環境にやさしい製品を購入します。
 - 自宅の新築や改修等を実施する場合は、断熱や採光等の省エネルギー性能に配慮するとともに、太陽光発電設備等を導入し、再生可能エネルギーの利用を検討します。
 - マイカーの更新などの際には、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)、燃料電池自動車(FCV)等の購入を検討します。
 - 「COOL CHOICE」などの環境にやさしいライフスタイルの実践に取り組みます。
 - 買い物等の際には、必要に応じて、公共交通機関や自転車の利用に努めます。
 - 不要なアイドリングを止め、燃費も向上するエコドライブを心がけます。
 - エアコン類を用いた空調機器等の適切な維持管理や処分を徹底します。
- 事業者の方々々に期待される主な取り組み例
- 「省エネルギー診断」などを受診し、事業所における省エネルギー対策に取り組むとともに、建物等の改修時には、省エネルギー性能に優れた機器等の導入を検討します。
 - 太陽光発電設備等を導入し、再生可能エネルギーの利用を検討します。
 - 社用車の更新などの際には、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)、燃料電池自動車(FCV)等の購入を検討します。
 - 「COOL CHOICE」などの環境にやさしいビジネススタイルの実践に取り組みます。
 - 原料の採取から製品の産業までの一連の流れを通して、温室効果ガスの排出量が少ない商品の製造・流通・販売による事業活動に努めます。
 - 従業員の通勤に当たっては、必要に応じて徒歩や自転車、公共交通機関の利用を促します。
 - 不要なアイドリングを止め、エコドライブを実施するよう、従業員に対する指導に努めます。
 - 「フロン類」を用いた空調機器等の適切な維持管理や処分を徹底します。

構成 3.

⑤ 朝来市が本計画で今後推進する環境施策と相まって、市民や事業者の方々における日常のライフスタイルやビジネススタイルの場面で、環境にやさしい取り組みとして期待される行動の一例を記載

「構成のステップ」

- ◆ 構成 1. 環境に関する現状と課題
- ◆ 構成 2. 朝来市が行う取り組み
- ◆ 構成 3. 市民や事業者の方々々の取り組み